

武蔵国分寺跡資料館だより

Musashi Kokubunji Temple Remains Museum Newsletter

編集・発行

見る／学ぶ／訪ねる／

武蔵国分寺跡資料館

Musashi Kokubunji Temple Remains Museum

【住所】 〒185-0023 東京都国分寺市西元町1-13-10
【電話】 042-323-4103 【FAX】 042-300-0091
【E-mail】 museum@city.kokubunji.tokyo.jp
【HPアドレス】
http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shisetsu/kouen/1005196/1004239.html

2024.2
第53号

国指定史跡武蔵国分寺跡保存整備事業—南門地区の整備—

令和2年度に武蔵国分僧寺の伽藍^{がらん}中枢地区（金堂・講堂・中門・鐘楼等^{しょうろう}）の整備が完了し、昨年度より対象地域を中枢部周辺地域（南門地区、北方・推定中院地区、塔地区）に広げました。整備事業は、武蔵国分寺の建物や附属施設が最も充実していた平安時代前期に焦点をあてて計画しています。今年度は、僧寺の玄関口にあたる南門地区西側の工事を行いました。（図1）

【南門地区整備計画の主要目標】

- ①南門跡と参道跡の整備による南北の伽藍中軸線の明確化
- ②伽藍地^{がらんち}南辺区画溝^{なんべんくわくみぞ}の整備による史跡の範囲・広がり^{ひろがり}の明示
- ③武蔵国分寺の正面入り口である南側エントランス空間の整備
- ④緑地を活かしたレクリエーション、環境保全、景観、防災機能等の向上

本工事地区の重要な遺構として、武蔵国分寺の主要建物がある伽藍地と寺院地を区画した「伽藍地区画溝」があります。この伽藍地区画溝を一部立体表示し（写真1）、解説板を設置しました。植栽は、武蔵国分寺が栄えていたころの空間を演出するため、『万葉集』に記されているガクアジサイ・ウメ・イロハモミジなどの樹種を選んでいきます。

地区内は芝生を植え、四阿^{あづまや}（写真2）やベンチを置き、訪れるみなさんの憩いの場となるように設計しました。芝生を植えたエリアについては、芝の根が定着する令和6年8月頃まで立ち入りを制限し、街灯も消灯いたします。

今年度の工事は2月で終了しますが、南門地区全体の整備完了は令和8年3月を予定しています。完成すると図2のようなイメージの公園になります。



図1 南門地区整備工事完成予定図

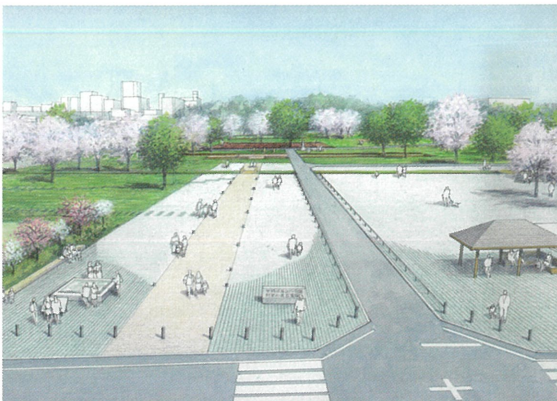


図2 南門地区のエントランспース



写真1 立体表示した伽藍地区画溝



写真2 四阿

令和5年度 市外文化財めぐり開催報告

令和5年11月26日(日)に「市外文化財めぐり」を開催し、市民27名が参加しました。今年度は古代武蔵国に隣接する相模国の歴史を学ぶため、神奈川県海老名市と綾瀬市を訪れました。弥生時代から奈良時代までを中心に、原始・古代の文化に思いを馳せながら巡りました。

当日はあいにくの天気となり、屋外は見学でしたが、両市の職員やガイド協会ボランティアの丁寧な説明に、参加者の方も熱心に耳を傾けていました。



史跡相模国分寺跡(海老名市)



神崎遺跡資料館(綾瀬市)

【見学コース】

史跡相模国分寺跡→海老名市立郷土資料館「海老名市温故館」→史跡秋葉山古墳群→史跡神崎遺跡(神崎遺跡公園・神崎遺跡資料館)

『古代道路を掘る』改訂版発行のお知らせ

令和5年11月に、東山道武蔵路の調査成果をまとめた書籍『古代道路を掘る』の改訂版(初版平成29年3月)を刊行しました。今回の改訂では、史跡の追加指定範囲等を補足しています。書籍は郵送でも販売しています。詳しくは市HP武蔵国分寺跡資料館のページから「文化財関連図書のご案内」をご確認ください。
[ページ番号: 1004239]



『古代道路を掘る 一東山道武蔵路の調査成果と保存活用一』表紙 700円(税込)

来館者数

2009年10月18日～2024年1月末日

来館者数累計 188,134名

多くのご来館ありがとうございました

【10月～1月の学校見学】

	学校	人数
小学生	6	398
中学生	3	39
大学生	2	23

月	来館者数	開館日数
10	2,030	26
11	2,207	26
12	952	24
1	585	24
計	5,774	100

【来館校】市立三小(6年生)、府中市立武蔵台小学校(3年生)、市立九小(6年生)、市立一小(6年生)、市立七小(6年生)、市立四小(2年生)、羽村市立羽村第一中学校、府中市立第一中学校、府中市立第二中学校、法政大学、大正大学

○来館者数は、おたかの道湧水園の入園者数

武蔵国分寺跡資料館ご利用案内



※駐車場はありません

交通のご案内

【電車】JR国分寺駅下車/徒歩約20分 JR西国分寺駅下車/徒歩約15分

【バス】国分寺駅下車

- 「国分寺駅西」より国分寺市地域バス『ぶんバス』万葉・けやきルート「史跡武蔵国分寺跡」下車/徒歩約8分
 - 「国分寺駅南口」より『京王バス』系統番号<寺83>・<寺85>乗車「泉町一丁目」下車/徒歩約8分
- 西国分寺駅下車
- 「西国分寺駅東」より国分寺市地域バス『ぶんバス』万葉・けやきルート「史跡武蔵国分寺跡」下車/徒歩約8分
 - または、日吉町ルート「泉町一丁目」下車/徒歩約8分

※新型コロナウイルス感染症対策のため、引き続き手指の消毒にご協力ください。マスクの着用は利用者個人の判断としています。

■開館時間

午前9時～午後5時(入園は午後4時45分まで)

■休館日

毎週月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日) 年末年始(12月29日から1月3日まで)
※展示替えなどで臨時休館することがあります。

■入園料

資料館に入館するには「おたかの道湧水園」への入園料が必要になります。(入園券は史跡の駅で販売)
一般……………100円(年間パスポート1,000円)
中学生以下……………無料

【入園料の減免規則があります】

- 学校の教育活動で生徒(中学生を除く)、学生及び引率の教職員が入園するとき(事前(5日前まで)に減免申請書の提出が必要です。)
 - 身体障害者等及びその介護者が入園するとき(券券窓口の史跡の駅で身体障害者手帳等の提示が必要です。)
 - その他教育長が特別の理由があると認めるとき(事前(5日前まで)に減免申請書の提出が必要です。)
- ※減免申請書は、国分寺市のホームページからダウンロードできます。



ホームページ
二次元バーコード